

Constellation of stars news

「煌星」

きらぼし／ほしのきらめき

MORISEA SAID

前期プレゼン発表会では各々の成長が感じられた発表となりました。この光景はひとつの目標だったな～としみじみ感じながら見ていました。プレゼンテーションという形で前期の締めくくりができたことを大変うれしく思います。また後期、新たな目標を掲げてやっていきます！

去年、東京に住んでいる大学からの友だちに数年ぶりに会いました。「これから新しい学校をつくるんだ」と言う「学校作りたいて、大学時代から言ってたよね。やっと叶うんだね！」と言ってくれました。そうなんです、学校作りは大学生の時から夢でした。大学の時は国際協力の仕事に憧れていましたのでいつか海外で学校作りをしたいと言っていました。海外じゃなくても日本でできる。ついにその夢をつかみました。振り返ってみると、小さなことから大きなことまで夢は常に口に出して叶えてきた方だと思います。その時は無理だとしてもいつかこれがやりたい、これをやる、とまずは宣言する。それにしてもかなり時間はかかりましたが様々なことを経験して今なら、というタイミングなのでしょう。

SEISA アカデミーを「学校」にしていく。そのために、これから必要なものを少しずつ足していきます。何を足していくか??これからたくさん子どもたちと話し合いたいと思います。

月間スケジュール (10/20～11/30)

日	月	火	水	木	金	土
10/20	21 後期授業 体験期間 煌星 20号発行	22 後期授業 体験期間	23 特別授業 小美濃先生 後期時間割提出	24  下弦	25 漢字検定	26 AM 体験 講座/PM 学 校説明会
27	28 SAAB 準備期間 (～11/8)	29	30	31 ハロウィン仮 装大会	11/1  新月 全校集会	2
3 文化の日	4	5	6	7	8	9  SAAB 上弦
10 SAAB 事後 学習 英検 2次	11 振替休日	12 振替休日	13	14	15 数学検定	16  満月
17	18 煌星 21号発行	19 特別授業 こずえ先生 調理	20 特別授業 小美濃先生	21	22	23 勤労感謝 の日 
24	25	26	27 校外学習	28	29	30  第4回保護 者会(PM)

重要なお知らせ

【11月、12月特別授業&イベント予定】

●10月28日(月)～11月8日(金)まで SAAB 準備期間となります。この期間は SAAB 活動を中心とした時間割になります。

●SAAB 事後学習(片付け)は登校日となりますが、当日の片付けの状況で登校日にするか判断します。

●12月4日(水)ELSI ツアー事前学習@星槎高校

●12月11日(水)特別授業:小美濃先生

●2期生の希望者のみ12月12日(木)みかん狩り

●12月17日(火)特別授業:こずえ先生調理

●12月18日(水)校外学習:ELSI ツアー【東京科学大学(旧東京工業大学)の地球生命研究所「ELSI ツアー」に参加します。】

【東京科学大学について】

<https://www.isct.ac.jp/ja/001/about>

【ELSIについて】

https://www.elsi.jp/about_elsi/

●12月23日(月)10:30～12:00 藤堂高直氏、アカデミー来校

高直さん自身の経験談、アカデミー生とのトークセッションを予定しております。保護者参加可。

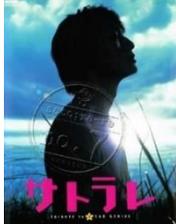
●12月20日(金)冬休み前最終登校日/冬休み12月21日～1月7日まで

【今後の保護者会予定】

11/30(土)14:00～15:30 1/11(土)14:00～15:30 3/1(土)10:00～11:30

特集：芸術の秋にぜひ観賞しよう STAFF 一押し CINEMA 2024

<p>もりしー</p> 	<p>「スクール オブ ロック」2003 (米)</p> <p>落ちこぼれミュージシャンのデューイが生活費を稼ぐために名門小学校の教師になりすまし働くことに。ひょんなことから子どもたちの音楽的才能を発見したデューイは「極秘ミッション」と偽って子どもたちとバンドバトルへの出場を目指す。が、バンドバトル直前に偽教師とバレてしまい・・・果たしてバンドバトルには出場できるのか!?ロックを通じて子どもたちの才能を引き出し、1人ひとりに熱い動機付けをして交流を深めていく様がもはや偽教師ではなくホンモノに見えてくる!こんな先生がいたら学校も楽しいだろうな～。</p>
<p>よっしー</p> 	<p>「聖の青春」2016 (日)</p> <p>静かなクライマックスに痺れました。</p> <p>29歳の若さでこの世を去った天才棋士、村山聖。幼少期の病気がきっかけで将棋を覚え、将棋に生かされ、将棋に命を懸けた西の怪童です。ライバルは、東の天才羽生善治。「命を削ってでも勝ちたい」「負けるのは死ぬほど悔しい」という両者が、怯まず勇気をもって次の一手を指しあう。。アカデミーでも将棋をやってみたいです。弱いですけど。</p>

<p>あいちゃん</p> 	<p>「きつと、うまくいく」2009 (印)</p> <p>インドの工科大に通う男子大学生3人組の物語です。学歴社会の厳しさや貧富の格差、家制度など、様々な社会問題が盛り込まれていますが、歌って踊るインド映画らしいコミカルな演出もあり最後は前向きな気持ちになれる映画です。とにかく歌って踊るだけというイメージがあったハリウッド映画でしたが、この映画を見てからイメージが変わりました。ハリウッド映画をまだ観たことがないという方も、この作品なら楽しめると思うのでおすすめです！</p>
<p>かねごん</p> 	<p>「プロジェクトA」1983 (港)</p> <p>今回の僕の一押し Cinema は「プロジェクトA」です。かねごんは大のジャッキー作品ファンなので、今回一つに絞るのは苦労しました。そんな中で選ばれたのは「プロジェクトA」です。理由は簡単、派手で格好いいアクション、だけど所々コミカルで、初めてジャッキー・チェンの映画を見るならこれ！という作品だと思ったからです。ぜひ、「プロジェクトA」からジャッキー映画を始めてみてください。</p>
<p>お菌さん</p> 	<p>「映画 ○月○日、区長になる女。」2024 (日)</p> <p>タイトルで気になった人は鑑賞してください！！</p> <p>2022年の杉並区長選挙を記録したドキュメンタリーになります。</p> <p>すでに分かっている区長選の結果のその先のラストで思わず涙をします。民主主義を考えることのできる映画ですが、政治の世界でなくとも、何か新しい一歩を踏み出したい人に見てほしい作品です！！！！</p>
<p>あおやぎさん</p> 	<p>「永遠の0」2013 (日)</p> <p>日本の戦争映画の代表作で、日本アカデミー賞最優秀作品賞にも選ばれている作品です。この映画は、現代に生きる20代の若者たちが、戦争で帰らぬ人となった祖父の秘密を60年越しに紐解いていく物語です。知られざる戦争の過酷さと悲哀を学び、時代が変わっても色褪せない家族への愛に胸を打たれます。戦争を知らない私たちのような世代の人たちにこそ、観るべき価値のある1本です。</p>
<p>マリオ</p> 	<p>「サトラレ」2001 (日)</p> <p>コミック原作の映画です。頭の中で考えたことが思念波となって周囲に漏れてしまう人の物語です。この特性を持つ人はみな天才なのですが、これは辛いでしょうね。映画に関しては賛否両論あるようですが、ばあちゃん子だった私としては嗚咽するほど泣きたいときに見る映画です。経験を積むほど、共感することが増えるとともに、思いも深くなっていくので泣けてくるのです。監督の思うつぼです。</p>

STAFF 紹介

よっしー 吉川 賢

10月より、【よっしー】と呼んでもらっています。

自己紹介の内容を考えましたが、自分を振り返ると成功というよりは、失敗ばかりが思いだされます。

もちろん、信じたことは迷わず行動をしてきたからだと思っています。ですから【挑戦】を全力で応援していきたいと思っています。

宜しくお願いします！



だーしま 島田 大輝（しまだだいき）



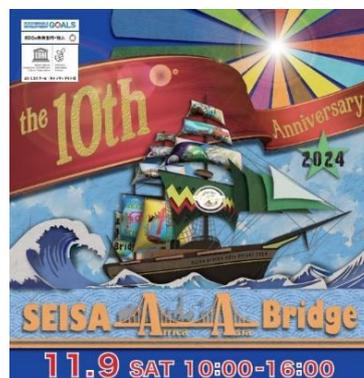
はじめまして！イラストゼミを担当する島田と申します。「だーしま」と気軽にお呼びください！普段は福岡の星槎でイラストゼミの講師をやりながら、電子漫画サイト向けの漫画を描いたりしています。漫画に関する知識や技術はもちろん、イラストを描く際に悩みがちなこと（構図や色の決め方など）に対しての考え方などを主に教えていけたらと思っています。訛り強めの福岡県民ですが、どうぞよろしくお願いします！

SAAB

今年も SEISA Africa Asia Bridge 通称 SAAB(サーブ)が目前に迫ってきました。

アカデミーでは今年もテーマを決め SAAB に参加します。そこで、今回は SAAB について少しお話させていただきたいと思います。SAAB では、こどもたちがアフリカの国々について「知る」「繋がる」ことを目標にしています。この二つの目標を合わせて「知繋(ちけい)」という言葉を創りました。SAAB は「知繋」の実現を目指して多くの国の方々と共に、アフリカのもつ多様性の素晴らしさ、可能性について語り合い、知識を深めながら作り上げるイベントになっています。

さて、そんな SAAB のかねごんおススメの楽しみ方ですが、「とにかくやってみる」です。星槎中学校・高等学校の金子校長先生は SAAB の事を「アフリカのお祭り」と言います。そうです、SAAB はお祭りです。なかなか体験できない「アフリカ」と「お祭り」という、期間限定の非日常。この二つの非日常の中の空気感や、一つの大きなイベントを作り上げていく実感や経験を、知識だけではなく五感で体感し、めいっぱい楽しんでください。



NEWS Mackenzie Thorpe(マッケンジー・ソープ氏)来校

煌星第19号でお知らせしたマッケンジー・ソープ氏の特別授業が10月9日に行われました。

授業のテーマは「感覚共有」で、ソープ氏が描いた作品を見て、感じたことや気付いたことなどを発表し合うという授業でした。最初はどんなことを言っているのか、自分の考えをどう表現すればいいのかわからず消極的な人が多かったですが、コーディネーターの江夏さんの話術とソープ氏の包容力のおかげで徐々にいつもの積極性を取り戻していき、二枚目の絵画になると持ち前の集中力と発想力を発揮できるようになりました。

あいちゃんだより

先月の煌星や保護者会でもお伝えしておりますが、10月から育児休暇をいただきアカデミーを離れて家庭生活に専念させていただいております。体育祭、SAAB など学校行事が多い時期にもかかわらずアカデミーをしばらく離れてしまいご迷惑ご心配をおかけしております。いま私は妻の実家で暮らしていて、生まれてくる子どものための準備や妻の通院の付き添い、家事をしながら過ごしているところです。まだ子どもの顔を直接見ることはできませんが、夜になるとおなかの中で動き出す様子を感じたり、超音波を使って顔の形や姿勢を3Dの映像で見たりして子どもの存在を実感しています。女性の心身の負担や変化に比べたら些細なものかもしれませんが、できることはなんでもやろうという心構えで子育てに臨みたいと思います。子どもが生まれたら育児で忙しい日々になるとよく聞きますが、それまで少しの間ゆっくりとした時間を過ごしながらか、子育ての準備を引き続き進めていこうと思います。アカデミーでお会いした際にこうした経験を皆さんと共有できるのを楽しみにしています。

今月のクイズ

隠れているのは何でしょうか。見えた人はいつものように academy@seisa.ed.jp まで。一度見えたらもうそれ以外には見えない！ 口頭ではなく必ずメールでくださいね♪



編集後記

10月もあと10日で終わります。ついこの間まで、なんて暑いんだ、夏はいつまで続くんだと思っていましたが、あっという間に朝夕は肌寒くなってきました。四季というと春夏秋冬が3か月ずつある気がしてしましますが、この夏の様子を見ていると、そんな等分には割れないに違いないと考えてしまいます。季節に応じた旬なものはどうになってしまうのでしょうか。それぞれがそれぞれの方法で環境に適応していくのでしょうか。

さて、アカデミーも新入生を迎えてはや半年以上たち、それぞれの色が新たなアカデミーを創ってきているようです。上野に行ったり、オリンピックがあったり、キャンプに行ったり、学力試験があったり、プレゼン大会があったり、校外学習があったり、ついにはアカデミー王決定戦や体育祭があたりしました。それぞれの局面でそれぞれが変化しています。あなたが変化することであなたのまわりも変化し、その結果あなたも再度変化していきます。煌星が覚えていますよ。(YM)